夕刊
新京日日新聞

定價　一部 金三錢　一ヶ月 金八十錢
發行所 新京日日新聞社
發行人 十河泰男　編輯人 松本啓二　印刷人 谷二郎

全滿居留民大會 十二日海軍部樓上で
治安維持其他重要問題討議

在滿各地の居留民代表者を以てする全滿居留民大會は十二日午前十時より午後三時頃まで駐滿海軍部樓上で開催され治安維持その他居留民當面の重要諸案につき種々談合し散會した

全左翼勞働組合が結束してナチスへ抗議の決議

〔東京十一日發國通〕藝術家自由同盟のナチス抗議書提出に續いて國家團体のナチス應援の宣言あり、今度は全左翼系の合法勞働組合が左翼戰線の統一を目的に斷然ナチス粉碎に抗議する事になつた、即ち全勞働組合會議主催下に十日午後準備會を開催し、東京交通勞働組合外七團体を始め全勞、ソヴィエート友の會等十八名の代表者が參集しファッショ、ナチス粉碎同盟なる名稱の新同盟を結成した更に一切の勞農文化團体の參加を求め、七月一日民衆大會を開催し、決議文を獨乙政府に送る事になつた

紡績聯合會開催
印棉不買の善後措置で

〔大阪十二日發國通〕印棉不買の善後措置を講ずる爲め、紡績聯合會は昨十日午後二時特別委員會を開催、協議の結果、聯合協議會議案の成案を得たので、十二日紡績聯合會を開き正式に決定することとなつた

東京地方檢事局 思想轉向に努む

〔東京十日發國通〕日本共産黨の最高首腦部佐野、鍋山の思想轉向に關し東京地方檢事局宮城檢事正は十日本省に皆川次官を訪問しその經過報告をなしたが、司法部としては之を契機に徹底的に共産黨被告の思想轉向に努力する方針を採ることになつた

降旗博士の新學說講演

〔バンクーヴァー十日發國通〕目下開會中の太平洋學術會議に於ける日本代表學者の研究論文は量質共に會議を壓してゐるが、八日夜バンクーヴァー醫師會はショーチシー・ゴルフクラブに降旗博士歡迎晩

何れも博士の研究に驚嘆した博士の研究によれば惡事を犯しても直ぐ發見することが出來る

紐育棉花相場續騰
産業統制法案の上院通過で

〔ニューヨーク十日發國通〕十日のニューヨークの棉花相場はまさして左の原因で續騰し、前日より現物十ポイント乃至十ポイント高で大引けた
一、産業債權公共事業法案が十日上院を通過した爲
一、日本筋の買占めのため

大衝動を與ふ 佐野、鍋山の轉換
辯護士團も事實を確認

〔東京十日發國通〕鍋山貞親、佐野學が獄中から聲明書を出し、一國的社會主義の革命及び建設努力を發表したのは思想界各方面に大衝動を與へ、社會運動犠牲者救援會所屬辯護士團の上村進氏外五名は市ヶ谷刑務所にて佐野、鍋山と二時間余に亘つて會見、その眞僞につき質問し、事實を確認して引き揚げたが佐野、鍋山は辯護士團に對し
一、上村宛の手紙は確認する
一、同志藤沼、南部にも聲明書を送つた
一、コンミンテルンとの關係を斷絶し新しいプロレタリヤ前衛の決議會の組織を期したのは事實だ
一、今回の聲明は個人的な心情の變化、私情の爲めではない
一、誰にも相談せず二人の全責任で發表した
一、結論の材料は差入書籍、面會及び外部からの通信によつて得たが、之は根本問題では無い、二人の結論を獨斷と解することは問題の主要點を逸せしむ
一、蘇聯邦こそ一國的社會主義のモデルーの好い例で戰甲を通じて一層發展するものだと發表した

加藤氏渡歐
三菱商事常務

〔東京十一日發國通〕三菱商事會社加藤常務は經濟會議の情勢調査に十五日横濱發の秩父丸でアメリカ經由歐洲に向ふことになつた

御下賜の繃帶を捧げて
藤堂中佐昨日來京

陸軍技術本部附藤堂高英中佐は既報の如く皇后皇太后兩陛下より賜つた繃帶千二十個を捧持し多數官民の出迎を受け十一日午前八時來京軍部差廻の自動車にて軍司令部に入つた

「滿洲國大觀」十三日封切り

滿洲國の實情を紹介する爲、情報處では、莫大な經費を投じて撮影せる最初の映畫「滿洲國大觀」は愈々完成、來る十三日午後六時西廣場小學校で滿洲國官吏及家族を招待し封切を行ふ事となつた、尚本映畫と共に天才舞踊家と謳はれる前澤いね子孃及前澤アグリ、佐藤春江兩孃の日本舞踊がある

五、一五被告も轉向

〔東京十日發國通〕佐野、鍋山の轉向に依り五、一五事件被告多數は今迄の主義を清算して轉向するものと見られ佐野等の刑期も輕減さるゝ模様である

水中テレビジョンを發明

〔東京十一日發國通〕深海の神秘界の謎を解くべく十八年間貧苦と鬪ひつゝ研究に沒頭した眞劍な努力が酬ゐられ、此の謎を開くべき水中テレビジョン並に撮影機を發明した學徒がある、本郷區春木町の青木大次郎氏（四十六歲）がそれである、氏は更に赤外線を應用する事に依つて撮影距離の擴大の研究を進めてゐる

新京借家問題の惱み
辯護士 沼田勇

最近新京の人口増加に對して家屋の建築が比例して行かないので非常に家屋の拂底を來した爲めか、家屋に付ての爭が増加して來た事は事實で誠に遺憾ですそこには借る人貸す人の間に各其の立場の相異から大なる開きが出來人生の美である互讓の精神による解決は不可能となり、非常時の治安維持に忙がしい警察への說論願となつて腳はれ遂には訴訟へと進んで行く、現在其件數はかなりな數であるらしい、斯うした人の生活に最も密接な關係を持つ借家問題は裁く者裁かれる者共に興味を感ぜしめる、新興新京現在の惱みの一つとなつて現はれ居る然し貸す人借りる人が出來る丈け互に讓歩して進むべきは勿論であるが其の不可能な場合徒らに感情に捉はれてはならぬ感情の昂進は直接行動へと進み易いものであるが法治國の民としては最後は公平なる法の裁きに委せねばならぬ、借家問題の激增せる一つの原因は家屋拂底の外適用法規の存在認識の錯誤にあるのではないかと思ふ

一、日本の大都市に施行されて居る借家法は新京には適用されぬ結果

（一）借家法に依ると解約申入後六ヶ月を經過して明渡義務が生じる新京では三ケ月である

（二）借家法に依ると家屋の賣買が行はれても直ちに家屋の明渡請求ができぬが新京では賣買に特約の無い限り新所有者から直ぐ明渡の請求が出來る

（三）借家法に依ると借家人は家主の承諾を得た造作に付ては時價買取りの請求が出來るが新京では之が出來ぬ

二、造作又は權利讓渡に就て

新京では最近造作又は權利讓渡がかなり高價で行はれて居る樣であるが家主が其の讓受人との貸借を承諾せねば何にもならぬ、結局讓渡人との造作又權利讓渡契約を解除して代金の返還を讓渡人に求むるより途はない事になる、讓受人としての注意は先づ豫め家主に家屋貸借の承諾を求めた上で實行する事で今一つの注意は多額の金を權利造作代として支拂ふ場合家主との貸借契約には相當の期限を定める事である何となれば若し期限を定めないと折角多額を支拂ふても家主から解約の申入をされると三ヶ月すれば立退かねばならぬ、其の場合になつて移轉料や造作代を家主に請求しても無理な請求である

三、永住の目的で家を借りる者の注意

永住の目的で家を借りる者は契約期限を定める必要がある、折角多額を費して造作し店舗を設けて見ても解約の申入れがあれば三ヶ月で明渡さねばならぬ又家主が家屋の賣買によつて交替すれば新家主には直ちに明渡さねばならぬ事となる、但し期限を定めた賃貸借の登記をすれば完全である

以上の樣な注意を怠つて問題が不利に解決せられる結果となつても必らずしも惡感情を以て家主に接する事は出來ぬ借家法の適用のない民法の支配を受ける新京の家主としては其の支配下に家屋を所有するのである現在の適用法規から見ると家主に厚く借家人保護に薄い樣であるが斯ふした立場に置いてこそ新築家屋を所有するものも多く需給の關係から自然に家屋問題も解決されて行くのではあるまいか先年東京あたりで借家人が騷いだ結果借家法が出來、調停法が實施されるに至つた結果は反而惱を增した事實に徵すると出先きにおけるお互ひは此過渡期を無理をせず現行法の裁きに任せ時機を待つ方がよいのではないかと考へられる、要は今問題となつて居るものは別としても今後家を借りる人貸せる人互に事前に注意して不愉快な問題を起さない樣にするのも亦人の執るべき道ではないかと思ふ

珠玉を碎く（二十四）
鎌倉新上映上演
吉井勇
（高根秀浩畫）

二つの手紙（十）

迎への自動車が來たといふことを聞くと、英一は丁度いゝ時だといつたやうに、椅子から立ち上がりながら千枝子に向つて、

「東に角その話はいづれまた後でゆつくりしやう。しかしね、僕だつて何かいゝ方法さへあれば、純子さんがそんな女給になんぞならないでもいゝやうにして上げたいんだよ」

とやゝ自分の心持を辯解するやうな調子でいつてから、忙しさうに出て行つてしまつた。千枝子も續いて兄を見送りに玄關の方へ出かけて行つた。

玄關には、原田子爵のところから廻された輕快な幌形の自動車が、涼しさうな灰白色の塗色を見せてぴつたり横付けにされてゐた。英一は無造作に帽子を冠ると、

「やあ、何うも御苦勞樣……」

と運轉手に愛嬌のある笑顏を向けてから、ひらりと飛び乘るなりばたんと自分で扉を閉めた。

自動車はすぐに動き出した……。

そこらは靜かな屋敷町で、車が走り出すと同時に、爽かな樹の香が流れて來た。紀尾井町の通りに出ると、白くほこりつぽい往來に、照り渡つた陽の反射が、きらきらと目を射すやうに感じられたが、しかし快い速力で走つてゐる車の上で、彈ね上るやうな感じを身に受けて、頬を風に吹かせてゐると、何となく待つものがあるやうな幸福感に心が躍つた。

「露子がゐる…。京子がゐる…。二人とも惡い感じを持つてゐない。唯二つの幸のどつちかを選べばそれでいゝのだ」

英一の頭の中では先づそんなことが考へられた。彼れの目には二人の女の美しい顏がかはるがはる浮かんで來てゐたが、そのうちそれがどつちとも判らないやうな寂しい心となつて消えてしまふ……。

「しかしおれはやつぱり露子の味方になつてやらう。さうだ。おれは歸つたらすぐに露子に返事を書かなければならない」

今はもう英一の頭の中には、露子の美しい手蹟が繪のやうに殘つてゐるだけで純子のことなどは、もうまるつきり忘れてゐた。千枝子から聞いた零落した河上兄妹の哀れな生活の話も、今ではもう遠い昔の話のやうに思へた……。

氣が付いて見ると、自動車は今丁度招魂社の横手の高い土塀の前を走つてゐた。境内の木立で鳴いてゐる蟬の聲が、不圖寂しく耳に附いたが、間もなく櫻並樹の青葉の向ふに、濕い乾し物が見え出して來た。で、何の氣なしに英一は、そつちの方へ瞳を向けたが、丁度そこを出外れて九段の坂の上まで來た時に、一人の見窄らしい身裝をして、風呂敷包をぶらさげた、若い女の姿が目に映つた。

「あゝ、純子だ」

かれは思はずさう心の中で叫んで、ずつと傍を通り過ぎるのを見送つてゐたが、純子の方では英一に氣が付かないと見えて、頂垂れ勝にしよんぼりと歩きながら行き過ぎてしまつた。それは零落そのものといつてもいゝ位哀れな姿だつた。

「あゝ、きつと兄貴の藥取りに行つたのだらう」

英一はさう思つてもう一度車の上から振り返つて見たが、もうその時は九段の坂を降りかけてゐたので、純子の姿は見られなかつた。

そこには唯電車輪に煽られて舞ひ立つた、黄いろい土煙があるばかりだつた。

六十六ヶ國代表參加　けふ國際經濟會議

英國の對日挑戰で帝國の方針を一變

堂々主戰的態度を執るに決定

會議の前途や陰慘

〔東京十一日發國通〕國際經濟會議は愈々十二日午後三時よりロンドンに於て開催される、六十六ヶ國代表の會議參加さ二千名を越ゆる參加人員を以て世界史上劃期的役割を果すべき歴史的會議も主催地たる英政府が會議開會に先立つて單獨に、或は各國と個別的通商條約を締結、或は屬領諸國を動員して關稅引き上げに依る對日挑戰を行ふ等、傍若無人なる態度を執れる爲世界再建の旗の下に國際協調主義に祝福さるべかりしものが今や一變して早くも陰慘なる雲行きを示してゐる、而して現在の急迫せる國際情勢に鑑み各國代表は何れも開會と同時に爆彈的提案をなすべく殊に帝國政府に於ては最近英國を盟主とする諸國が對日經濟戰線を形成して全く包圍的体勢を執りつゝある重大危機を轉換すべく一大決意をなし既に石井代表の出發に際して携行せしめたる一般的訓令に對して、全面的變更を爲して主戰的態度を執らしめることになつてゐる爲、會議の前途は白熱的情勢を展開するものと期待されてゐる

英國が態度を改めざる限り

經濟戰の用意あり

外相の强硬意見

〔東京十一日發國通〕世界經濟會議を前に最近英國政府の執れる露骨極まる抗日政策は曩に帝國政府が石井、深井兩全權に授けた一般的訓令に根本的變更を加へざるの餘儀無きに至らしめ、內田外相は先日來軍部側と協議中であるが近くロンドンの石井全權に宛て重要訓令を發することゝなつたが、內田外相の意圖は大体次の如きものである

國際政治經濟に對する帝國政府の態度は原則として可及的に各國と協力すべき事には變りなきものの、他國が濫りに帝國の存立を危殆ならしむるが如き態度を持するに於ては斷乎これを排擊するの決意を有するものである、即ち支那の排日排貨運動の如きも我國は國際條約の援けを借らず、獨自の立場で善處すべきで、經濟會議でも右に關しては帝國代表をして何等かの提案を爲さしめる事となつた、又昨今の會議參加の主要國が自ら執れるが如き通商自由の破壞、關稅の引上げ等の裏切的態度には帝國も積極的に禁止的高率稅を採用し當該國と經濟戰を開始するの用意ある旨をロンドン會議で强調する筈である

帝國政府の對會議スローガン

〔東京十一日發國通〕經濟會議は十二日午後三時よりロンドンに於て開催されるが帝國政府は「經濟軍縮の促進」及び「通商自由の可及的恢復」「購買力の增進」と云ふスローガンの下に參加するが、情勢如何では或種の提案を爲すに止まり大体は積極的態度を執らず左の原則的方針を以てする

一、經濟平和の確立には抽象的決議を爲すより實質的な各國自制の保證に努む

一、帝國の特殊的地位を破壞するやうなヨーロッパ的一般條約や協定の成立には留保を附したり反對を表明する

一、各國間の無條件的最惠國待遇約款主義は原則上は贊成なるも、特殊關係を有する二國又は數ヶ國間に個の國家間の經濟平和を害せざる範圍で互惠協定を締結するを慫慂する必要がある

一、成國の國家的ボイコットのやうな經濟戰略行爲及び不合理なる高率關稅政策に對する被害國の自衞手段乃至報復行爲は正當行爲として認めること

會議の前途　樂觀を許さず

〔東京十一日發國通〕國際經濟會議は英首相マクドナルド議長の下に愈々十二日より倫敦郊外サウス、ケンシントンの地質博物館で開かれる、五大洲全部に亘つて六十七ヶ國正に歴史的空前の大會議である會議の目標とする所は言ふまでも無く將に破局に轉落せんとする世界經濟の危機を如何にして救ふべきかを考究せんとするものであつて、從つて討議議題は頗る複雜で本會議に先立つて開かれた準備委員會の採擇せる會議議題案は

一、通貨及信用政策
二、物價
三、資本移動の再開
四、國際貿易の制限
五、關稅及協定政策
六、生產及貿易の組織

の六大項目を決定して居るが何れも至難なる要素と錯雜せる關係を有するものであるから會議の前途は決して安易であり得ないだらうとは何人にも想像される所である

我全權團、石井首席全權始め深井全權、門野顧問一行は既に着英し、松平大使も全權として加はり陣容を整へてゐる

非常時の此の際　操短擴張は以ての外

紡績聯合會幹事會で申合せ

〔大阪十一日發國通〕昨日綿業會館で紡績聯合會緊急幹事會を開き、印棉不買正式決議の紡績聯合協議會を前に足並を揃へることを申合せた後、關東紡績の操短擴張意向につき協議の結果、非常時の際操短を擴張し、市價釣上をなすは以ての外と意見一致した

各國代表　ロンドン目指して集る

〔ロンドン十日發國通〕ライヒス、バンク總裁シャハト博士は國際經濟會議出席のため十日午後八時旅客機で極秘裡にベルリンよりロンドンに到着した、尚ドイツ代表部の大部分は十一日汽船連絡列車で到着の筈である、又イタリー代表部も十一日午後三時飛行機で到着の豫定一方オーストリア首相ドルフス博士も十日夜隨員を伴つてウヰンより飛行機で着英、オランダ主席全權コーリン首相も夫人同伴到着した

國際經濟會議　開會式當日

會議順序

〔ロンドン十日發國通〕國際經濟會議開會式當日の會議順序は十日午後左の如く發表された

午後三時皇帝ジョージ五世陛下會場に到着議長マクドナルド首相に迎へられ、議場に入り、開會式の勅語を賜ふ右終るや皇帝は着席の儘勅語飜譯の終るのを待つて退出、此間全代表起立、漸時休憩、次いでマック議長の開會演說に續いて、各國代表の親任狀審査委員會設置提案、親任審査委員會の報告、議長より幹部會設置を提案

經濟會議の六省聯合會議と三省連絡幹事會

〔東京十一日發國通〕經濟會議の對策樹立のため政府では石井全權等出席前設置された外務、大藏、商工、農林、遞信、拓務の六省聯合協議會を臨時開催する手筈を定めると共に外務、大藏、商工の三省より左の諸氏を舉げ連絡幹事會を組織常設することに決定した

△外務省側　來栖通商局長　井上通商第一課長　坂本通商第二課長

△大藏省側　富田理財局長　谷口關稅課長代理　湯本關稅課長

△商工省側　寺尾貿易局長　黑田貿易課長

中央が馮玉祥に訓練總監擔任電請

かくて當分正面衝突なからん

〔北平十一日發國通〕察哈爾一帶の情勢急迫の折柄馮玉祥の態度に就いて中央は極度に焦慮の色を見せつゝあり最近北平軍事分會を經て馮玉祥に入京の上、訓練總監の擔任方を慫ろに通達、一方閻錫山に馮が自發的に其の運動を爲す樣勸告方を請ひ、同時に李鳴鐘、劉郁芬、熊斌をして馮に勸告電を發せしめる所あつた

馮自身としても目下足踏みの態であり、軍事分會と協議一切の解決を圖らんとする意向多分に有り既に賈德耀を赴平せしめ、何應欽、黃郛と協議せしめつゝあり、その間に深い溝を持ちつゝ中央と馮との間にはお座なりの儀禮が繰返さるべく當分その正面衝突は見られない模樣である

各國見解の相違で

會議の前途　波瀾を豫期

〔ロンドン十日發國通〕國際經濟會議の開會は明後日に迫り日頃冷靜な英國人も流石に昂奮の色を見せてゐるがこの興奮は他の歐洲諸國にも反映し、佛、獨伊各國首都でも種々の取沙汰が行はれて居る、尤もベルリンでは一般に各國の見解の相違によつて會議の圓滑な進捗が妨げられはしないかと危ぶまれて居り、會議の前途に多くの期待をかけられて居ない狀態である、而して保守派の間ではこれも同樣の見解が懷かれてゐる、しかしローマでは一般に頗る樂觀的意見を有しイタリー代表は關稅引下げ、ポンド及ドルの金本位復歸ポンドの勢力範圍に在る通貨價格の可及的高率の復活、爲替制限及貿易割當の廢棄等の實現に極力努力するものと言はれて居る

開會式の勅語等

中繼放送

〔奉天十一日發國通〕愈々明十二日開會される世界經濟會議開會式に於ける英國皇帝ジョージ五世の勅語をJOAKにて中繼することは、既報の通りであるが、奉天放送局に於ても、同時に之を中繼し、全滿に放送することになつた　因に同放送のプログラムは左の如し

午後九時五十分　國內アナウンス
同　九時五十八分　英語アナウンス
同　十時　英國皇帝の勅語
同　十時十分　右のフランス語譯放送
同　十時二十四分　マクドナルド首相の演說
同　十一時四分　勅語並に英國首相演說の日本語譯放送

モスクワに急行したクズネツオフ氏

廿日頃ウラジオ發東京へ

〔ハルピン十一日發國通〕北鐵賣却問題を中心とし交通人民委員會に北鐵の近況報告の爲、十一日モスクワに急行した北鐵副理事長クズネツオフ氏は政府當局に報告後直ちにモスクワよりハバロフスクに急行し同地で交通人民委員會極東代表と會見して具体的協議の上、來る廿日頃ウラジオに向ひ同地より海路天草丸で敦賀に上陸し、來る廿五日頃開かれる北鐵賣却問題に關する會議に參加の爲、東京に向ふ筈

北鐵理事會員ウォロヌフ氏

家族を伴ひハルビンへ

北鐵買收問題に絡んでソ聯機關の引揚げが噂されてゐる際北滿鐵道理事會員ウォロヌフ氏は奉天に居住する家族を伴ひ十一日午前八時着京同三十分ハルピンに向つた

セミヨノフ將軍の秘書

ウ少將入京

〔新京十一日發國通〕過去世人に幾多の話題を提供した極東全白系露人の大立物セミヨノフ將軍の秘書であり片腕であるウラヂフスキー少將は大連より十一日午前八時着入京した同少將の來京については種々噂されてゐるが、赤魔の手を逃れて滿洲國內に移住する露人の增加する折柄とてその行動には多大の注目が拂はれてゐる

政友の內紛は

既成政黨崩壞の第二期だ

國同山道幹事長談

〔東京十一日發國通〕國同では十一日政友會有志會の飛檄に對し山道幹事長談の形式で大要左の如く聲明した

舉國一致協力內閣が出現して未解消の非常時局匡救の任に當らねばならぬことは政友會舉國派と同意見だが同派の飛檄の背後に如何程の決心と斷行力があるのか判然せぬから贊否は決し兼ねる、然し何れにしても今回の紛爭は既成政黨崩壞の第二期に入つてゐることを明かに立證してゐるものだ即ち我が同盟が主張する既成政黨打破が現に一歩一歩實現に向つて進みつゝあるので結構なことだと思つてゐる、故に今回の事件に對しては大なる關心を以て靜觀してゐる次第である

久原氏の動き

國同と提携なるか

舉國一致內閣を繞る一芝居

〔東京十一日發國通〕久原一派の舉國一致運動に對し國民同盟は安達、久原の協力內閣運動以來の關係もあり重大視して居るが、久原系の長島隆二氏や松岡洋右氏が安達總裁と過般來會見してゐる事實もあり、殊に久原の云ふが如く非常時局は解消せず、これが打開は寄木細工の齋藤內閣には出來ぬ政黨、軍部など舉國一致の內閣を、との主張に對して兩者意見合致、今後久原氏等の動き如何では國同との提携は表面化する形勢である

直ちに倒閣運動は起さぬ

鈴木總裁歸京して語る

〔東京十二日發國通〕鈴木政友會總裁は黨內の紛爭を他所に關西旅行中だつたが、自重急進の兩派も愈々一應表面的運動を中止したので、十一日夜歸京左の如く語つた

今後の我黨の方針は飽迄從來通り國家本位の政策を保持し、政府の爲さんとする處を嚴重に監視し、其政策如何に依つて助けもし匡正もしなければならぬ、唯現內閣今日迄の實績を見て、斯かる無策無能な內閣には現下の非常時國政を何時迄も託しては置けぬ、然し今直ちに倒閣などの爲に起つやうなことはせぬ、心境には變化はない裁斷は出來る丈け速かに下す考だが、まあ來る十五日の幹部會あたりで話すことになるから俺の裁斷で必ず黨內問題は一切合切解決するものと確信する

鈴木總裁歸京

〔東京十一日發國通〕政友會の內紛に裁斷の鍵を握る鈴木總裁は十一日午後八時二十五分歸京した

林滿鐵總裁

十二日朝東京着

〔東京十二日發國通〕林滿鐵總裁は株主總會に出席のため十二日朝着京した

財界建直には增稅も又必要

藏相根本的方策を考慮

〔東京十一日發國通〕明年度の豫算編成に對する高橋藏相の態度は或程度の增稅を行ふ意向であるが財界では赤字財政の現狀に鑑み夙に增稅の覺悟をして居り、殊に金融界では赤字財政を續けるより多少の負擔は增加しても財政建直しを必要としてゐる

但し增稅方法は意見區々で第二種所得稅の相互課稅は銀行や信託では年利廻りの計算が複雜化するから現行の儘で引上げを希望し、所得稅の免稅點引上げ及び賣上げ稅の新設及び織物消費稅や清凉飲料稅課稅範圍の擴張に就き大資本家は贊成してゐるが中小商工業者は反對してゐる、郵便値上げは懸案であるのを選舉費との關係から延期されてゐたものであるから政黨との關係淺い現內閣で實現せよとの意見が多く赤字公債の利子拂程度の增稅なら大打擊はないと觀られてゐる

官業增收と

可能範圍の增稅を計畫

齋藤首相の方針

〔東京十一日發國通〕齋藤首相は非常時の名目を以て切手、葉書、煙草を值上げし官業收入を圖ると共に國民一般の擔稅力を考慮した上幾分なりとも增稅せんとの意向を有して居り、堀切翰長が各閣僚を歷訪し意向を聽取したが、荒木陸相、南遞相、山本內相は已むを得ぬとの意見であり、三土鐵相も時期方法の宜しきを得ば反對せぬこと明らかとなり政府は稅制改正準備委員會の具体的調査完了した後高橋藏相の諒解を得た上關係閣僚の會議を開催し、增稅方針を決定することゝなつてゐる

谷亞細亞局長

滿洲大使館參事官に

後任には矢野參事官を起用

〔東京十二日發國通〕內田外相は谷亞細亞局長を滿洲大使館參事官に任命し、矢野參事官を後任に起用する筈である

その日く

□ 國際經濟會議、けふロンドンに開く、經濟平和の確立を期し得るや否や、一に英國の責任と日本の決意にあり

□ 久原、安達の所謂「非常時局未解消」の理由に基く提携果してなるか？離合集散、これ悉く政權を目指してのみ

□ 山道國同幹事長、今次政友の內紛を評して曰く「既成政黨崩壞の第二期」だと、猿の尻笑ひといふ奴

□ 我等に水を與へよ！プールの水にあらず、噴水の水にあらず湯を沸し、飯を炊く水なり

人事往來

▲松崎經理課長（關東廳）十一日午後四時三十分大連へ
▲安達中佐（憲區司令官）十一日午後四時三十分奉天へ
▲井上二等主計正（關東軍經理部）同上
▲林少佐（黑龍江省顧問）同上
▲臧式毅氏（民政部總長）十一日午後七時五十分來京
▲菊池武明氏（元代議士）同上
▲金井清氏（ハルビン鐵道事務所長）同上
▲王芷山氏（護國軍第三軍第九旅長）同上
▲閻秀升氏（多倫縣財政局長）同上
▲唐佩勳氏（龍安警察隊長）十一日午後九時來京
▲小山憲兵隊長（新京）十二日午前九時遼へ
▲村田懿麿氏（滿鐵囑託）十二日午前九時大連へ
▲岩井少將（豫備役）同上
▲蓮沼門三氏（修養團主幹）同上
▲高橋昭道氏（修養團講師）同上
▲森島總領事（ハルビン）十二日午前十一時來京國都ホテルへ

團体

▲中京商業生十二日午後零時四十分大連へ
▲公主嶺農業實習生二十二名十二日午後三時二十五分來京同六時五十五分公主嶺へ

經濟欄

海外經濟

▲銀塊及爲替

品目	値
倫敦銀塊	[illegible]
同 遠限	[illegible]
紐育銀塊	[illegible]
孟買銀塊	[illegible]
米英爲替	[illegible]
米日爲替	[illegible]
米支爲替	[illegible]
スチール株	[illegible]
アナゴンダ株	[illegible]

▲綿花

限月	米棉
現物	[illegible]
七月限	[illegible]
九月限	[illegible]
十一月限	[illegible]
一月限	[illegible]
三月限	[illegible]
五月限	[illegible]

●印棉

品目	値
ブローチ	[illegible] 留比
ペンゴール	[illegible] 留比
オームラ	[illegible] 留比

▲上海票金

項目	値
本寄	[illegible]
步値	[illegible]

▲上海日本向

回	値
第一回	[illegible]
第二回	[illegible]
第三回	[illegible]

▲上海倫敦向　賣値 [illegible]　買値 [illegible]

▲上海紐育向　[illegible]

▲大連金鈔票　賣直 [illegible]　買直 [illegible]

項目	値
現物	[illegible]
近切	[illegible]
寄付値	[illegible]
步	[illegible]
引値	[illegible]
高値	[illegible]
安値	[illegible]
出來高	[illegible]

▲大連塵台向 [illegible]

▲大連上海向 [illegible]

▲橫濱生糸

限月	値
現物	[illegible]
當限	[illegible]
先限	[illegible]

●大連特產

限月	大豆	豆粕
後込	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]

新京市況

品目	値	出來高
大豆現物	[illegible]	[illegible]
高粱	[illegible]	[illegible]
錢鈔（現物）	[illegible]	
鈔票對金票	[illegible]	
大洋對金票	[illegible]	
國幣對金票	[illegible]	
洋對鈔票	[illegible]	

使用水が遽に殖ゑ 水饑饉で悲鳴

あすから毎日三回に亘つて 市内一部斷水を行ふ

はげしい暑氣の訪れで一般の使用水が此の數日めつきり殖えて新京の水饑饉が一層著しくなつて來た、それがため比較的高地に當る市內各方面から「水が出ぬ」「水が足りぬ」の非難が續出しかけたので滿鐵地方事務所水道係では中央通祝町交叉點南東一帶に亘つて明十三日から毎日午前六時より七時まで、同十一時から正午まで、午後五時半から七時までの前後三回に亘つて斷水してこれを一般に普遍し、特に著しく水不足を訴へてゐる西北部方面の非難を緩和しやうといふことになつた、第四水源地の前年度持越し工事は本月中に完成の豫定であるからお斷水はそれまで續く見込みである

大給水塔を 高女前に新設

ちかく工事に着手

第四水源地の前年度持越し工事は大体本月中には完成、引續き本年度工事を急ぐことゝなつたが、これが今秋完成の曉は現在の送水量三十一百噸が一躍倍加されることゝなり一日一人標準使用水量〇、一噸と見て悠々附屬地人口六萬二千人に充分給水出來得る見込であるこれで首都新京の水問題も解消されるわけだが、一方現在の給水タンクは容積僅かに四百五十噸に過ぎずこのままでは到底水壓が充分でないので今度新たに一般用水タンクとして容積一千噸を貯藏する大給水塔を[illegible]前に築造することに決定、最近漸く認可を得たので近日中に工事に着手することになつた本年十月末に竣工の豫定でこれで第四水源地全体計畫の完成と相俟つて市街給水の萬全が期せられることになつた、因に從來の給水タンクは工業用水のために使用されるはず

體育聯盟 常務委員會

新京体育聯盟では十二日午後二時から滿鐵クラブ内で常務委員會を開き來る十八日開催の建國記念大運動會出場その他本年度事業計畫について協議した

強盜 砿組工事現場に

騒がれて一物も得ず

十一日午後十一時半ごろ南部建設局西方路工事現場砿組小屋へ三人組の棍棒所持の半面を墨で塗つた强盜侵入監督後藤氏夫妻を棍棒で毆り起し肩部に打撲傷を負はせ物音に驚いて起きあがつた皆川氏をも毆り金品を强要したが皆川氏は屈せず外へ飛び出した處こゝにも三名が待ち構へてゐたが皆川氏が苦力小屋に走り苦力が騒ぎ始めたので一物も得ず逃走した

鳴り響いた 非常警戒

警官ロアングリ

(奉天十一日發國通)十一日午前九時市内磯速通り派出所で滿洲銀行よりの非常警報がリリリンと鳴り響いた「すは一大事」と本署に急報、急報に接した本署は直ちに署員の非常招集を行ひ百五十人の警官が同銀行の前に驅けつけた處、折柄の日曜とて同行はガランとして人の子一人居ない、宿直のボーイを捕へて聽いて見たが知らないの一點張、さては欺されたかと署員は開いた口が塞がらず、原因は鼠の惡戯かそれとも陽氣の加減か何れにしても夏らしいナンセンスではある

日本橋通りの 滿人映畫館の失火

幸ひ一名の負傷者なし

十一日午後二時十分日本橋通り滿人經營の活動常設館興華樂園から發火、大事に至らんとしたが附屬地消防隊の活動に依り映寫室の一部を燒いたのみで同二十分鎭火した、折柄の日曜日とて觀覽席は滿員の大入りであつたが、幸ひ一名の負傷者も出さなかつた發火の原因はフィルムの引火からで損害約五千圓である

汽車の發着時に タクシーを備へ付く

運輸營業組合を組織

從來新京驛には新京タクシーがタクシー營業の權を得てゐたが、車體數の關係その他で新京驛着來京者に實際の用をなさず不便甚しかつたに鑑み今回新京署の肝入りで運輸營業組合を組織各タクシーとも一台づゝ合計六台を列車の發着時に新京驛前定位置に備へつけさせることゝなつた

奉天で防空 講演會

(奉天十一日發國通)奉天防空演習會を前に一般市民の防空知識を徹底さす爲左の如く講演會を開催される事となつた

十二日午後七時より春日小學校講堂に於て

一、防空一般に就いて(神津砲兵大尉)

十三日午後七時より彌生小學校講堂に於て

一、防空一般に就いて(尾崎砲兵中尉)

沈船解体用の マイト爆發

即死四重輕五名を出す

(盛岡十一日發國通)岩手縣氣仙郡越喜來村三百米沖合で沈沒した貨物船照明丸(八千噸)の解体作業船のダイナマイトが十一日午前十時廿分大音響と共に大爆發し作業船は木ッ葉微塵となり即死四名重輕傷五名を出した

米國兩院委員會

アクロン號の代船建造を勸告

(ワシントン十日發國通)去る四月ニュージャーヂー州沖で墜落沈沒したアクロン號の遭難事件を調査中であつた米國兩院委員會は十日アクロン號の代船の建造をなし航空船を海軍の凡ゆる方面に用ひその機能を充分發揮し得らるものとすることを勸告した

34—5 早大勝つ

早慶對抗水上

(東京十一日發國通)全日本インターカレッヂの華、早慶水上競技會は十一日午後一時卅分より神宮プールで開催されたが、卅四對五で早大々勝した

デ杯庭球 準々決勝戰

日本、ドイツを敗る

(ベルリン十一日發國通)デ杯庭球戰歐洲ゾーン準々決勝日本對ドイツの勝敗を決すべき第二日ダブルス試合は七日擧行、佐藤、布井組は獨逸クラム、ヌルチィ組を破つた結果、堂々三對零を以て日本の優勝確定的となり、日本は準決勝戰で歐洲の覇者と對戰することゝなつた

準決勝出場 資格獲得

(ベルリン十日發國通)デ杯庭球歐洲ゾーン準々決勝戰日本對獨逸ダブルス試合は日本の勝となり、これで準決勝出場の資格を得た譯である、スコア左の如し

佐藤		クラム
布井		ヌルチ
	6—2	
	6—3	
	3—6	
	6—4	

けふの銀銀場

鈔票	金票	一〇八圓三五
大洋	金票	九九圓七〇
國幣	金票	九九圓四〇
大洋	鈔票	九三圓五〇

オール新京軟式庭球 きのふ盛大に

岸川、生島組優勝

西山運動具店主催新京日報及本社後援の全新京軟式庭球優勝カップ爭奪戰は既報の如く十一日午前九時より金融察コートにて開催されたが、この試合は范家屯以北の代表選手を網羅するだけに毎年蝟集するファン三百有餘名に及び、本年も同樣盛況裡にA、B兩組に分れ返還式に次いでB組より試合の火蓋は切つて落された結果B組は森永、松永組の復勝に飯し續てのいA組試合に移つた。其の戰跡は次の如くである。

▲第一回戰

唐津 緒方 四—二 大串 中村

佐藤 山田 三—四 岸川 生島

折目 奥尾 四—一 落合 久野

上野 沐 三—四 加藤 福島

▲準優勝戰

唐津 緒方 二—四 岸川 生島

折目 奥尾 〇—四 加藤 福島

▲優勝戰

加藤 福島 〇—四 岸川 生島

の如くで結局加藤組の奮戰利なくして最後の榮冠は岸川組の手に歸し午後四時頃盛況裡に散會し

ネットの裏から

▲優勝組と自他共に許した上林組の加藤組に名をなさしめたるは林前衛の練習不足さ上野後衛の作戰を誤つた點にあらうが然し強剛上野組の強味はタップリ窺はれた

▲岸川組を相手に佐藤組の奮戰は當日の見物であつたらうともすれば佐藤組の勝に歸したのを二回ゲームより岸川後衛よく機を制し四對三のスコアで始終したのは殘念であつた

▲大串組の唐津組に破れたのも番狂はせの一つであつたがこれも中村前衛の練習不足によるものであらう

▲最後に全新京代表選手の猛練習を期待して來るべき十八日の撫順軍に善戰すべく今から希望しておこう

二百米平泳で

小池世界記錄を破る

(東京十一日發國通)第七回早慶對抗水上競技會は十一日午後一時から神宮プールで擧行されたが明待された慶應の小池は二百米平泳ぎに二分四十四秒で一着となつた、從來の世界記錄保持者は米國のレオナルド・スペンスでその記錄は二分四十四秒六、小池がオリムピックで作つた記錄は二分四十四秒九だが今回の記錄は世界オリムピック記錄を破つたものである

待望久しかりし 歌踊界三寵兒

愈よ今夜長春座へ

流行小唄と舞踊の夕べ

熱狂的待望を受けつゝある本社主催流行小唄と舞踊の夕に出演する、淡谷のり子孃花柳壽滿女、中野忠晴氏和田肇氏それに滿洲大博覽會宣傳歌のミス滿洲を踊る

淡谷のり子、中野忠晴、花柳壽滿

流行小唄と舞踊の夕べ

今明兩夜長春座で 主催 新京日日新聞社

『大檢』其美妓の一行は十一日午後六時五十五分着列車で奉天から來着した、之より先ホームにはダンスホールキャピタルのダンサー連、ミス東洋のクイン瞳孃を始め同家、サロンモナミ、カフエー滿洲等の女給たち數十名が出迎へて歡迎の辭を浴せ、ミス東洋キヤピタル、モナミ、滿洲等から美しい花環を贈つたその光景は驛頭不時に百花亂れ咲くの觀があつた、一行は出迎者にそれぞれ挨拶を交はし自動車で宿所北滿旅館に向つたが同夜は各方面の請待を一切謝絶し專ら休養に努めてゐた

斯くていよいよ今日十二日午後七時から長春座での「流行小唄と舞踊の夕」出演するが第一日は既報のプラグムによつて新京人士を魅了せずには措かぬであらう淡谷のり子、中野忠晴氏の獨唱はコロンビヤレコードによつてお馴染み深いだけに今更贅言は要らぬ花柳壽滿女の

『舞踊』は花柳三羽烏の一人さ言はれる大連での一行が如何に開演二日とも大歡迎を受けたかは左の大連新聞の演藝欄の一節で知れやう、(前略)常盤座の「流行小唄と舞踊の夕」二日目は滿洲映畫人協會その他團體鑑賞客多く初日を凌ぐ成績をおさめた、當夜の呼び物としては花柳壽滿の淸元舞踊「保名」が待され前人氣を獨占したかの感があつた、第一部から第三部に亘りフィナーレまで數多く上演された歌舞の中で果然「保名」が壓倒的好評を博して心ゆくまゝ觀客を陶醉させた、洗練された演技、すぐれた表情等々無條件で激賞し得る近來の傑作で歌舞の如き喝采は不自然な過賞でなく舞踊好家は勿論一般ファンを充分滿足させた(略)目の「保名」を通して觀た花柳壽滿の藝風は實に堂々たるもので、恐らく沿線巡業中にも人氣を一身にあつめることであらう

(寫眞は新京驛に着いた淡谷孃一行と歡迎に出た人々)

歡迎宴と ダンス會

サロンモナミ、キャピタルの經營者上野由人氏は淡谷のり子孃等が第一日を終つてから一行をキャピタルに招待してダンス會を催しモナミで歡迎宴をを張ることゝなつた

初夏の話題

悲喜交々……幸運の行方

彩票開始以來の 頭彩當選者を探ねて

第八回水災救濟彩票の開票は十四日午前十時より恒例により新京商務會樓上で行はれ、一萬圓當籤の福運者が決定される、財政部が彩票を發行してから今度で八回目、頭彩二萬圓(六回から一萬圓二枚)を目指し一圓の彩票に財布を細らせて窺ふ「好運」の行方は到るところに悲喜劇の笑ひを提供して居る、初夏のトピックに相應しい彩票後日物語りに頭彩の行先を尋ねて見やう

第一回 頭彩五八一四四

奉天大同旅館(發賣)を獲得したのは大連二葉町七駄菓子屋さんの横田末次郎君といふ物別盛りの中年男、幸福の二萬圓を奉天中銀分行から引出し店を疊み、家族を引連れ、さつさと内地に引揚げてしまつた

第二回 頭彩四一〇九一

(代賣新京金泰洋行)を引てたのはハルビン道裡二四大居住官吏大便長太郎さあが、馬賊ハ襲撃を恐れたのか前記の住所も名前も假名で行衛不明これに引換へ二彩五千圓に當籤した安東の風呂屋さん津田直吉君、氣前を見せて大枚二千圓を水災基金にポンと投出した

第三回 頭彩一四二七二

(代賣奉天榮商會)幸運者は奉天浪速町滿鐵社員北伊左衛門君病床にある妻君と數人の子供とを抱へて四苦八苦の最中にこの福運とは天は案外公平なものだ

第四回 頭彩一六〇一〇

(代賣新京金泰洋行)當籤者は奉天平安通二七滿鐵社員近藤與一郎君

第五回 頭彩一三四二八〇

(奉天森洋行)あることは三度のたとへの通りこれも又滿鐵社員奉天青葉町齋藤敬三君であるがどうやら假名であるらしい

第六回 頭彩三七三七七

(甲、新京金泰洋行乙、奉天榮商會)この回から一萬圓二本となつた、全部二人の幸運者は新京城内田宮某といふ後家婆さんと、奉天大同門裡一六稅務監督署官吏王甲如君、二人共揃ひも揃つて直ちに銀行に定期預金とは何れもチャッカリ者の双璧だらう

第七回 頭彩三四四七九

(甲、奉天榮商會乙、錦縣大信利號)甲組の當籤者は奉天の現役上等兵殿、今頃は郷里で滿洲にはお金がごろごろ轉つて居ると大風呂敷を廣げて居るだらう、乙組は一氣に錦州に飛んで當籤者は義縣城内の門番張墳修といふ六十のお翁さんと山海關居住の苦力朱亞然(五八)が共同でなけなしの財布をはたいたもの、この回二彩一千圓を當てた大連のルンペン關根忠誠君(二六)大喜びで新京に乘出したまでは良かつたが、支拂期日の來ない間に路銀を使ひ果し、財政部彩票股に泣込んだのは飛んだ笑話となつて居る

彩票十萬枚の賣上高十萬圓の內五萬一千四百九十八圓は得彩金に殘額中から印刷、雜費一千餘圓を引去つた四萬七十圓が水災基金に加へられ第一回よりの加算すると既に七十五萬圓が災救濟事業に投ぜられ、北滿罹災民は非常な感謝を捧げて居る

ラヂオ欄

十二日(月)

新京 レコード相場 奉天後四、〇〇

商業通信社

新京後四、三〇 演藝

新京後五、〇〇 講演「王道之眞理」 國務院總務廳事務官 葉參

新京後五、三〇 ニュース(滿洲語)

東京後六、〇〇 ニュース 東京中央放送局編輯

新京後六、二〇 講演又は演藝

新京後七、〇〇 ニュース(英語)

新京後七、一〇 ニュース(露西亞語)

新京後七、二〇 ニュース(朝鮮語)

新京後七、三〇 ニュース 氣象概報、放送局編輯及プログラム豫告

東京後八、〇〇 演藝

新京後八、三〇 時報

東京後八、三一 ニュース 東京中央放送局編輯

十三日(火)

新京 奉天後四、〇〇 レコード相場

新京後四、三〇 商業通信社 演藝

新京後五、〇〇 時事解說

新京後五、三〇 ニュース(滿洲語)

東京後六、〇〇 ニュース 東京中央放送局編輯

新京後六、二〇 演藝又は講演

新京後七、〇〇 ニュース(英語)

新京後七、一〇 ニュース(露西亞語)

新京後七、二〇 ニュース(朝鮮語)

新京後七、三〇 ニュース 氣象豫報、放送局編輯

新京後八、〇〇 演藝

東京後八、三〇 時報

東京後八、三一 東京中央放送局編輯

幕末異聞

愛慾火箭

（八十二）

作　瀧川駿
（上演上映）畫　村瀬洗舟

天城越え（十一）

山靈社に近い赤蘿坂の籠所で大の男が一人の女に手を捻上げられて、泣き出で大聲をあげてゐる。

「痛い、痛、たッたッ、た」

女といふのは、年齢の頃二十七八か？　頭髮は無造作の櫛巻、元祿して鐵漿さへ附けてゐるが、年増ながらも垢拔けのした美人。それが黒襟附木目縞の女合羽を上ッ張りにして、脚絆をキリリと引締め、郡内縞の脚絆、手甲に紐附後掛け草履、竹杖の柄には紙を卷いて持つてゐた。

男と言ふのは、有り來りの人足面、五分月代に突込み髷、布子一枚に纏帯、毛脛には太い筋がニュと浮いてゐる――山越しの旅人の荷物擔ぎが渡世。荷物無しの足弱の時には、後方から腰へ手を當て押上げて登りを助ける。先づ雲助稼業の變態ものだ。

「お巫山戯でないよ。只の女と思つてゐると大間違ひだよ。今日この天城越で江戸送りになる佐渡無宿の治作といふ人買船の女房で、お要といふんだよ。頭の上に異名が乘つかつてゐるのだけれど、それまで名乘るにゃ、相手がトンチキ過ぎらアね。人、面白くもねえ、女一人で天城を越さうと言ふのに、治助があつてどうするものか。手前達のやうな擔運び人足の慰み物にされて溜るもんか。論より證據、この僕ながらもうつとは柔術も出來るんだよ。谷底へ投げ込んで、澤水で臓味噌の洗濯でもさせてやらうか」

隙間に息も切らぬ洗濯ぶり。手を捻上げられて何うする事も出來ぬ人足は、ボロ／＼大粒の涙をこぼして痛がりながら

「姐御、勘辨なすつて、全く見そこなひやした。佐渡の治作と言やア日本切つての誘拐屋だ。それに連れ添ふお前さん――切り札のお要姐さんとは知らねえで……」

「おい／＼誘拐し屋だなんて。何を言ふんだね。[illegible]だよ」

「へえ、左樣で……」

「でも天下の大法を破つた者だ。お處刑になるのは仕方がないが、こんどのお手當は只の誘拐しや、女衒ぢやないんだよ―天朝樣のお心柱も伺はないで勝手な眞似をした彦根のお殿樣を殺した、それは立派なお方で、岡部三十郎樣と仰しやる水戸の御浪人をかくまつて上げたんだよ。それが悪いと言ふのでお手當なんだよ。いゝかい、只の盗みや誘拐しとは譯が違ふんだよ……」

「へえ」

流石にお要はほろりとした。

「――で、妾は今生の訣別、天城越には三里の間、お目こぼしがあると聽いたから、ツルを渡しに來たのだよ。その小判の重みに目を附ける事か、飛んでもない、峠登りの腰押しに變な所へ手を出しやアがつて、イケ好かない野郎だよ」

水戸浪士岡部三十郎は、一味と共に、井伊大老を襲つて後、一先づ江戸市内に身をひそめてゐたが、その筋の嚴しい詮索の目に隱れきれず、丁度芝浦に船を停めてゐた佐渡の治作に情を明して、乘船させて貰つたが、下田奉行の手で捕まつてしまつたのであつた。

と、同時に佐渡の治作も同罪に問はれて、今江戸送りになる途中なのであつた。

「どうか、お助けを願ひやす。その代りに姐御、好い道を教へるから、その隱れ街道を――へい」

「なに？　隱れ街道？　ぢや先頭に立つて、お歩きなね――」

「へい」

山越人足は、仁王の草鞋のやうな手の掌で涙をこすつた。

と、ある岩角で申し合したやうに、興四郎と馬方の源六と、切り札のお要と山越人足とが出合つた。

「おや？」

興四郎が叫んだ。

丁度その下を三人の罪人が[illegible]から出されて、繩付の徒歩い[illegible]

六月十三日　舊五月廿一日　火曜　庚戌　先勝　定　室宿

●一白の人　思ふ事意の如くならず思案に暮るゝ不快日　辰さ辛さ戌が吉
●二黒の人　平穏に安んじて氣心の緩む日緊張せられよ　丁さ癸さ丑が吉
●三碧の人　心に落付なく挫折を生じ易き日移氣を戒む　丙さ壬さ癸が吉
●四緑の人　誠實は信用の魁努力は成功の基さ知るべし　乙さ辰さ壬が吉
●五黄の人　走る兎も歩む龜に負くる事あり油斷は禁物　丙さ酉さ艮が吉
●六白の人　隱忍も時に依る氣を勵まして奮勵するに吉　未さ庚さ寅が吉
●七赤の人　福祿身に附く良好の日なれど怠れば取離し　申さ辛さ亥が吉
●八白の人　内訌は手違ひの始め融和協力して事に當れ　丁さ庚さ丑が吉
●九紫の人　活動力盛にして氣運亦佳なり進展意の如し　甲さ巳さ癸が吉

新京日日新聞

ロンドンに於ける帝國の經濟代表部
石井全權以下第一回打合せ會
萬國經濟會議

(ロンドン十一日發國通)國際經濟會議の開會を明日に控ゑ、我代表部では十一日午後五時(日本時間十二日午前一時)から前後一時間に亘り石井全權以下松平、深井兩代表其他主要各隨員がグロブナハウスの代表本部で第一回打合せ會議を開き、來る十四日の會議席上石井全權が行ふ事に決定した最初の演說の內容其他につき協議を遂げた、而して經濟會議幹部會委員選出法は未だ決定を見てゐないが、若し議長の指命となれば勿論日本も指命されることゝなる、石井首席全權の外交官として殊に聯盟關係者としての過去の聲望からしても恐らく當然幹部會に入るだらうとの觀測が有力で且深井代表の議長の椅子も全然見込がない譯ではないと見られてゐる、又一般委員會、貨幣委員會、經濟委員會等の各分科委員會に對する我代表は此等各委員會成立後に決定の筈、尚經濟會議は各國とも主要問題に全力を集中し、枝葉末節の問題では出來るだけ紛糾を避けたい方針であり、目下の情勢より觀るも會議に日支問題を持ち出すやうな樣子もないが、たとへ持ち出すとしても物笑ひになるのみだと云はれてゐる、尤も我代表部では萬一日支問題を持出すやうな場合は斷乎應酬の覺悟である

石井全權の初演說
一般訓令の範圍で自由裁量に

(東京十二日發國通)經濟會議に於ける石井全權の初演說案に對しては、帝國政府は既に授けたる一般訓令の範圍內に於て、全權團の自由裁量により立案決定せしむる方針で我國が經濟會議に對し積極的に協力し、具体的結果の達成を希望する旨、宣明せんとするものである

新京附近の主要國道
愈々工事に着手

滿洲國國道局では一般產業の振興、治安維持の必要上から極力國道の完成を急ぎ國道六萬粁十ヶ年計畫を樹てつゝあつたが最近設計も完了し愈々工事に着手した、主要道路は左の通りである

△新京—吉林　一一四粁(踏查、測量、設計完了近く工事着手)
△新京—伊通　七二粁(踏查測量完了設計中)
△懷德—公主嶺　一〇〇粁(踏查測量設計完了工事着手)
△扶餘—新京　一六〇粁(踏查完了測量中)
△官地—敦化　約三五粁(踏查完了測量中)
△濱江—賓　約一〇〇粁(踏查完了一部測量完了)
△海林—寧安　約三五粁
△海林—穆稜　約一二〇粁(踏查完了測量中)
△依蘭—勃利　一〇〇粁(踏查測量完了設計中)

採金調查隊七里班
一路黑河へ

(ハルビン十二日發國通)滿洲の兵匪討伐に赫々たる武勳をたてた多門○團の除隊兵を以て組織する採金調查隊七里班野牢班長以下一行三十余名はカーキ色の軍服に身を固め十二日午後四時ハルビン發、松花江を下り同江より黑龍江を溯航して黑河に至り同地の西南方の砂金調查にとりかゝるべくその壯途に就いた

軍需品インフレ景氣で
諸會社概して增配傾向

(東京十二日發國通)軍需品インフレ景氣などに惠まれた本年度上半期產業界は人絹紡績、セメント、鐵鋼、肥料、株式取引所等概して業績好轉を示し、就中人絹綿絲布は海外輸出の躍進に注目の的となつてゐる、煽られた工業會社其他と共に、今期著しく收益增加を示し、又投機市場の熱狂は、各地株式取引所とも近來にない出來高增加を示した 隨つて今期に於ける此等業界諸會社中には、增配の會社は續出の有樣である一方外債を持つてゐる電力會社は、爲替暴落に基く打撃頗る重大で、何れも据置乃至增配を餘儀なくされてゐる、增配會社中には配當一割を突破せるもの尠なからず、帝國人絹の一割五分、昭和レイヨン一割二分、日本工業の一割、東株の一割二分、京都株式取引所の一割六分等注目されてゐる

橋本憲兵司令官
管下巡視に

橋本憲兵司令官は菊池庶務課長他幕僚一名隨へ、十二日午前九時發列車で四平街鄭家屯洮遼方面の管下巡視の爲出發した

西部滿洲國撮影班
ハルビン發ハイラルへ

(ハルビン十一日發國通)滿洲國々務院情報處の計畫にかゝる「明け行く西部滿洲國」の映畫撮影班一行四名は十一日午後三時二十五分ハルビン發一路ハイラルに向つた

全國鑛業會議
昨日から開催
本會議の協議事項を打合す

全國鑛業會議第一日は十二日午前十時大同自治會舘に於て開會、松島農鑛司長、赤瀨川鑛務課長及各省實業廳よりの代表(各省二名宛)等出席の上明日よりの本會議に於ける協議事項につき詳細研究を遂げ正午散會した

シャム皇甥
商業法律研究に御來朝

(東京十二日發國通)シャム皇帝の令甥チユウタナカラ、ボラパン王は昨日午後五時神戶入港のバタビヤ丸で商業法律御研究の目的で來朝された

萬寶山農場調査に
總領事館警察から騎馬隊派遣

新京總領事館警察署では首都警察廳遊動隊の應援を得て、朝鮮人の經營にかゝる萬寶山農場の實情調査並に借地斡旋をすることゝなり泥谷部長は平井、椎名、藤村各巡查、王巡補を引卒騎馬隊を編成し十四日現地に出發する豫定である

中央治維委員會
十三日第一回總會

滿洲國內治安維持の爲めに組織された中央治安維持委員會の第一回總會は明十三日午前十時より關東軍司令部で開會されるが、日本側より小磯、岡村正副參謀長以下憲兵司令部高級部員林關東廳警務局長、滿洲國側より張軍政部總長、王次長、多田顧問、長尾警務司長等出席し、高梁繁茂期を控へて治安維持に關する兩國の根本的方策を樹立すると共に之が幹事を專任する筈、尚之が決定に基き各省、各縣にも同樣日滿兩國側を以て組織する治安維持委員會が設置され、全滿の治安確保に努力する筈である

豫算編成の前後に政友閣僚引揚げか
鈴木總裁幹部と協議裁斷せん

(東京十二日發國通)鈴木總裁は黨內の動向も見透しが付き昨夜歸京、山口幹事長、鳩山文相を招いて協議したが、今朝は更に望月、床次、岡崎、山本各長老と會見意見を交換した上、十四日の幹部會で裁斷する方針だ、その內容は幹部會の意見に基き現內閣の既往に徵して非常時局の擔當力なし、我黨は自由の立場に返り、國家本位、閣僚問題には言及せぬが、結果論として當然引揚げせざるを得ぬと云ふにあるが、其の時期方法に餘裕を置き豫算編成期の適當な時期が選ばれるものと見られてゐる

軍事費減少せず
九年度豫算八年同樣
九億の赤字公債發行か

(東京十二日發國通)稅制改正準備委員會の增稅計畫が成るとしても時局匡救費、兵備改善費、滿洲事變費の三大支出を賄ふことは到底出來ぬ故明年度豫算も赤字公債發行高は本年同樣九億か十億を下らぬと見られてゐる最大難關は軍事費豫算で、左の理由から依然增大を見られてゐる

一、滿洲國の發展と北支停戰協定成立で軍事費支出は緩和して來たが、尚本年同樣依然必要とする

一、陸軍では、兵備改善費を八年度に一億一千萬圓を計上したが、八年度以降に十一年迄の繼續費總額三億三千萬圓をも出來る限り九年度豫算に繰上げ計上したい意向だ

一、海軍では兵備改善費八年度豫算に一億一千萬圓計上したが、其中第一次補充計畫の分として前議會に問題となつた千五百萬圓と總計四億數千萬圓と云はれ、兩三年中に完成を希望し居り九年度に於ても相當計上するであらう

一、隨つて八年度歲出總額八億五千萬圓となる

世界經濟會議を前に(一)
一、ワシントンからロンドンへの覗野

一九二九年の株式恐慌以來不況のアメリカ財界にくすぶりつゝあつた信用不安は遂に三月全米を蔽ふ金融恐慌となつて爆發した、その十九億弗の金と無盡藏の資源と廣大な國內市場とを以てたとへ繁榮第一主義から安定第一主義への推移はあつたにせよ、一國繁榮の夢を容易に棄てなかつた彼等にも最後の瓦解がやつて來たのである、今度といふ今度こそはアメリカの經濟力を以てしても世界恐慌には打ち勝ち難いことを打ちのめされた恐慌の渦中に痛感せざるを得なかつた三月五日恰も恐慌對策の爲に生れたかの如きルーズヴエルト新政府はその成立の當初から弗の悲劇がヨーロッパ悲劇の一環としてアメリカを襲つたものなることをまた「歐洲の繁榮がアメリカの繁榮なり」との敎訓を身を以て學ばなければならなかつた、試みに戰債問題を考へて見よ、戰債の棒引乃至大減額をやらない以上歐洲の購買力を增加し得ない、又ローザンヌ協定は無効になり、債務諸國は對米戰債の支拂ひを行ふ代り直ちにドイツから賠償金を取立てるに違ひない、その場合ドイツが拂つても拂はなくても禍害の世界に及ぶことに變りはないのである、何故ならば支拂はダンピングの强行が、國內大衆の極度の經濟的窮乏に依るの外はないのだから……論者はその死者狂びの力に於て益々アメリカの高關稅を高めるであらうし後者は益々國內の政治的不安を昂め、遂に益々金の政治性を歐洲全體の政治經濟的不安を激化せしめずに置かない、この國內共產不安と世界金融の暴力的重壓の克服を使命としてヒットラー政權も生れたのではなかつたか

斯くてハル長官はアメリカの自己反省を認識して云ふ「米國は過去十年乃至十二年間にわたり高率關稅を設定し國際貿易を梗塞せしめる惧れあるその他の障壁を設定した、米國は經濟的國家主義の進路を阻止し翻つて健全且つ建設的な方途に邁進すべき時だ」と

斯くて成立以來屢々インターナショナリズムの空幻に終るかの如く感ぜられた、ローザンヌ會議決議に基く世界經濟再建の專門家委員一般プログラムは「必然的に複雜且つ多透的な本會議の討議に於て實際的な成功をかち得る爲に」(報告書)技術的に愼重に用意された「責任ある政治家達が胸襟を開いて相互に意見のある所を話合ふ」豫備會商へのアメリカの積極的乘出しによつて愈々日程に上るに至つたのである

政友會の動向と民政黨の觀測

(東京十二日發國通)民政黨では政友會の御家騷動の歸趨に對し左の如き觀測を下してゐる

政友會の自重强硬兩派の主張を巖正是々非々の裁斷を下す事に依り一時的に解決するだらうが豫算編成期の九月頃には結局强硬派に引摺られ現內閣と絕緣するに至る事は勢の赴く所必然的の事である、然して其の場合政局が如何に展開するかに就ては二樣の見方を執つてゐる

一、政友會が現內閣と絕緣する事になれば、齋藤首相の組閣の根本たる擧國一致內閣の大半が變る事になるのと、現內閣は既に各方面とも行詰つてゐるので齋藤首相がどれ程頑張つても恐らく延命策は物にはなるまい結局政友會が現內閣と絕緣すると同時に瓦壞し之に加ふるに眞に强力な擧國一致內閣が再び出現し時局が擔當される事により政局は安定を見るに至るだらう

一、政友會が豫算編成期に至り絕緣する事になつても、政府は依然從來の決意通り總辭職する事なく後任閣僚の補充を行ひ、時局に善處する態度に出るは確實だ、只其場合閣僚の補充は政友會が內部的に暗鬪を演じてゐる際だから政友會には一切無關係で貴院其他の方面から有力者を拔擢し內閣の陣容を整へ、あくまで非常時局打開に猛進するだらう

現政府增稅を斷行し赤字補塡の決意

(東京十二日發國通)政府は目下增稅の具體的決定を急いでゐる、即ち齋藤首相は高橋藏相の留任以來一層重要政策遂行の決意を固めたが、明年度豫算編成は今後の一大重大案件で首相は藏相の意向同樣非常時の名目によつて切手、葉書、煙草の値上げを斷行し、增收の途を圖ると共に、國民一般の擔稅能力をも充分調査の上各種稅目中から幾分增稅の餘地あるものに就ては增稅をし赤字補塡の一部に充當するの必要を認めて居り、閣僚中にも荒木陸相を始め之を積極的に支持してゐる者もあるので稅制改正準備委員會の具體的調査の完了を待つて、本問題に關し關係閣僚と協調をすゝめ成るべく速やかに增稅に對する政府の所信を決定することゝなる模樣である

李海青、富春等歸順を願出ず

察哈爾昌都附近に駐屯する中央陸軍第三旅(元支那義勇軍)參謀徐宗達は五月二十日大連入港の天津丸で來連、直ちに大連憲兵分隊に出頭して、目下察哈爾方面に猛威を振つてゐる富春、鄧維臣、海青三巨匪の委囑を受けその歸順方を申入れ、日本軍の斡旋で新京に赴き日滿要路を訪問その諒解を得て歸察の上、正式歸順手續きをとりたき旨申込れた、これに對し軍部方面では徐の來京を待つて親しく徐宗達を取調べ彼等の眞意を確めることゝなつた

マターン機
新記錄樹立は絶望?

(モスコー十一日發國通)マターンの世界早廻機はモスコー時間午後三時二十分(日本時間午前九時二十分)ハバロフスクに到着した、尚ポストゲッテイはハバロフスク着まで百十七時間五十四分を要してゐるに對しマターンは百八十七時間五十九分を要してゐるから新記錄の樹立は絶望と見られてゐる

ハルビン東方烏吉蜜に
朝鮮農民六百家族

(ハルビン十一日發國通)匪賊と水害の爲ハルビン守備所に避難してゐた朝鮮人農民約三千名は朝鮮總督府ハルビン守島總領事、東亞勸業公司の力瘤によりハルビンの東方烏吉蜜の東方で約二千町歩の水田を營んでゐるが勞働主義の下に理想的な農村を建設すべく目下約六百家族の朝鮮人の玉なす汗を身にしながら喜々として農業にいそしんでゐる尚天理敎青年會の天理理想農村も着々具體化しつゝあるが右天理村には二百家族の朝鮮人農民が加はることゝなつてゐる

王道樂土を慕ひ
察哈爾省民の切なる要望

興安西分省政治工作班壽政務處長以下は、開魯を出發、銳意政治工作を行ひつゝ去月二十一日林西に入り、目下同地方の設治工作に從事してゐるが、同地方民衆の王道政治を謳歌し、歡喜に醉へる實狀を見聞する隣接察哈爾省に於ては王道の光が同省に及ばんことを切望し、滿蒙同省有力方面より、工作班に向け斡旋方を要望しつゝあり、即ち同省にある班禪、蘇泥特德王等は最近烏珠穆沁右旗に至り、丹布羅爾桑布丹を特派、烏珠穆沁右旗、蘇泥特旗員と共に林西に來り、巴興安南警備司令、壽工作班長等と會見、察哈爾住民の意見を代表して、滿洲國への編入斡旋方を要望し來つた察哈爾民衆の要望に對する滿洲國の態度は注目の的となつてゐる

入札

六月十二日

タイヤ(ブリヂストン)二本四二圓〇〇 大同公司
掛時計(精工舍製)六個六〇圓〇〇 森洋行
同フリンス一個三二圓五〇 同
水道器具(白木)一ヶ三二圓二〇 山浜洋行
チユーヴ(ブリヂストン)六本二一圓三〇 大同公司
ロシア毛布(一枚もの)一枚三二圓〇〇 金泰洋行
應接用丸卓子二個一七圓六〇 山葉洋行
タイプライター用椅子四個二〇圓八〇 品川洋行
書類戶棚二八ヶ七四〇圓六〇錢 山葉洋行
物品戶棚八ヶ二一一圓六〇錢 同
應接用組椅子二組四四〇圓〇〇錢 同
四號型卓子八ヶ一四八圓〇〇錢 同
衝立五ヶ九四圓〇〇錢 同
三號型椅子八ヶ一三三圓六〇錢 同
二號型衝立七ヶ一二二圓六〇錢 同
五號型卓子一一七ヶ八八二一八錢 和洋行
旅券發給一二ヶ〇〇〇 美製版所
印刷用インク一瓶一圓〇〇 松尾インク
月報用紙一八〇冊五四〇〇 双葉洋行
物品請求票三〇〇冊一〇八圓〇〇 東北印刷
送達簿一八〇冊八六圓〇〇 近澤洋行
タイプ用紙三〇〇冊二八圓〇〇 鮎川洋行
翻譯物紙一〇〇冊一六圓〇〇 成文印書局
收支簿一八〇冊八二圓八〇錢 近澤洋行
附箋紙一五〇〇冊二二圓五〇錢 東北印刷局
自轉車(第二號)一臺四六圓二〇錢 出村商會
コークス三噸八九圓四〇錢 和洋行

△未決定工事
需用處營繕課
△處務總理炊事場設工事入札期日六月十三日正午
△實業部總長公館自動車庫改增築工事入札期日六月十三日午後二時

△決定工事
△首都警察廳掲示板新設工事落札小西工務所百三十九圓五十錢
△監察院事務所各窓蠅網戶設備落札小西工務所三百十三圓九十錢

恐るべき赤痢が ロ(アングリ)と待つてる
全滿一の傳染病の街からは 自衛々生で脫れん

全滿第一の傳染病發生地といふ有難くもない名稱を頂戴した新京の汚名を回復すべく地方事務所、新京署兩當局では時やうやく傳染病擡頭期に入つた

『昨今』人畝傳染病襲來のSOSを發しこれを未前に防止せんと一般市民の注意をうながすべく淸潔デーに、衛生活動寫眞の公開に、或は豫防注射に豫防錠服用とあらゆる方法を講じて衛生思想の喚起に、汗みどろの活動を續けてゐる然るに發生した現在の入院患者は總數四十七名、この內九名は附屬地外で滿洲人は僅か三名で、他は全部邦人患者である事は眞に寒心の至りである、之を病氣別に見るに猩紅熱が筆頭で二十一名、內滿人二名、主として十才以下二才迄で、次が赤痢の十二名、疱瘡七名、內滿人一名、腹チフス二名、發疹チフス二名、ヂフテリヤ二名、で昨年に比較してみるに約二倍の

『增加』を來してゐる四月以降の發生數は百二十四名、附屬地外十九名、關東軍關係二名といふ數字を現はしており、每日平均二三名の患者を出してゐる譯でやはり赤痢、猩紅熱が一番多く今後は赤痢の流行期で市民は更に一層の自重を望むと消防線の坂本主任は大要左の如く語つた

今後の流行は主として赤痢でその豫防法としては自衛々生は勿論であるが第一赤痢豫防錠の服用でこれは私の方で無料で差上げてゐるから至急申込れたい次が生物は飲食しない事、野菜は充分の消毒を施す事、胃、腸を丈夫にして抵抗力を養つてゐる事、蠅を驅除する事、總てを淸潔にする事、最後は早期診斷で自体に異狀を呈した場合はかくさず直に醫師の診斷を受ける事でこれだけは自分の爲に人の爲に是非守つて戴きたい

滿洲中央試驗所へ 鑛物分析殺倒
滿蒙ゴールド、ラッシュ

【大連十二日發國通】大黑河を中心にした黑龍江西北部を始め全滿各地に金鑛砂金鑛發見の快報は

『頻々』として傳はり、さなきだに人々の心を狂はせてゐる滿蒙ゴールド、ラッシュの波は狂瀾の如く耳を打ち生命を的にして金鑛を發見せんとする無謀極はまるパイオニアの出る昨今滿蒙黃金時代の現出を如實に裏書きする事實が滿鐵中央試驗所に現はれた、從來中央試驗所は民間の鑛物其他の分析試驗の依賴に應じてゐたが、舊東北政權の存命中一回もなかつた、金、銀、銅鐵其他石油、石炭、鑛泉等天然產物の分析試驗の依賴が昨年の春頃から出始め本年に入つて猛然と增加し、殊に金鑛砂金鑛の分析試驗の依賴は目覺ましい勢で

『增加』した、本年一月以降五月末迄の鑛物分析試驗依賴數は

金鑛石(砂金鑛を含む) 二六件 百二十種
銀鑛石 六件 二十三種
銅鑛石 三件 六種
鐵鑛 一〇件 二十九種

と云ふ素晴らしい數字を示してゐる

金鑛石の分析依賴者は關東軍特務部が最も多く過般佳木斯を出發した產金調查隊からも既に二十六種の金鑛石を送つて來て居る、之等依賴鑛石分析の結果は、之亦素晴らしいもので、金鑛石の品位(パーセンテイジ)は特務部依賴にかゝる朝陽縣產の十萬分中二十パーセントから小杉八郎氏の依賴になる金鑛石の十萬分中四十六、九六パーセント同氏依賴の砂金鑛十萬分中六十一、二八パーセント等と云ふ高率のものもあつた

『誠に』滿蒙ゴールド、ラッシュの名を恥かしめない、此他珍らしいものでは滿鐵本線松樹を去る二里の地點に湧出する鑛泉の試驗依賴及び北滿ハルピン北方より發見された瑪瑙の分析依賴等で、ともかく中央試驗所は、滿蒙資源價値調查に大多忙を極めてゐる

吉野町一丁目にも すゞらん燈
首都とともに明るい街へ!

既報二十日までに吉野町二丁目通りに街燈が出來る事となつてゐるが更にその延長吉野町一丁目町內會よりの希望により同所にも吉野町二丁目と同樣の高さ四メートル三のすゞらん形の美しい街燈二十本一本の街燈に六〇ワット一ケ四〇ワット三ケの電燈のつくものが遲くも本月末までには建てられる事となつた

密殺獸肉を 賣る
衛戍病院等も一杯かゝる

新京西四馬路末峰洋行こと末峰數市は密殺獸肉を無許可で陸軍衛戍病院の食堂その他附屬地の各家庭を廻り販賣してゐるを十二日新京總領事館署員が發見引致し取調べた處既に牛、豚肉二百貫余を安價な値段で賣却してゐたことが判明した

滿鐵の慰安巡映
近く新京で

滿鐵地方課主催の家庭慰安巡映は來る十六日午後七時から室町小學校で開催、プログラムは日活千惠藏映畫時代劇「忠直卿行狀記」十二卷、日活映畫全發聲版、現代劇「春と娘」八卷で會費は大人三十錢、軍人、學生二十錢、小人十錢である、なほ第五十回兒童慰安巡映は十四日西廣場、十六日室町兩校で何れも午後一時から左記プログラムで公開會費は大人十錢、兒童五錢である

一、實寫(全發聲版)全一卷
二、漫畫(豚平と猿吉)全一卷
三、漫畫(發聲版)一卷
四、スーキイ(全發聲兒童映畫日本版)全九卷

墓參と讀書に 閑日月を送る
前航空司令張煥相 感慨深げにその心境を語る

【營盤十一日發國通】友松特派員=曾ては東北軍航空司令の肩書を有して居た張煥相氏は、滿洲事變突發と同時に北平に遁れたが、今や滿洲國獨立し、王道善政が布かれるや同氏は自ら深く覺る處あり、家族を連れ、過去の一切を淸算して、先程故鄕たる新屯に歸り、靜かな生活を送つて居る

記者は、偶々瀋海線視察の途にあつたので、早速氏の住居を訪れた

氏は風通しの良い一室に記者を請じ感慨深氣にポツリポツリと語り出した

此通り閑日月を送つて居ります、今は只祖先の墓に日參するのと村の子供達と遊び戲れたり、又讀書するのが日課です、世俗を捨てゝ一木一草懷かしい故山の懷に抱かれ何の煩ひも無く樂しく過せる今が一番幸福です、北平に遁れてからは故鄕の山や舊友の事が日に日に映じ自分の生れた國に弓を引く淺ましい自分自身の姿を見出し日夜懊惱の末に意を決して家族を伴ひ歸國致しました、私はもう五十になりこんなよぼよぼでは何の役にも立たないでしようが、若し政府が私を招致して吳れる樣な事があれば喜んで老軀を捧げ誠心誠意國家の爲めに働こうと覺悟して居ります

滿洲國軍事行政 調査に
南京政府國防委員が入込む 目下當局で內偵中

【奉天十二日發國通】某所に入つた情報に依れば、南京政府行政院長汪精衛は中央國防委員朱齊青に對し、滿洲國軍事行政の現狀調查を命じたので、朱は直ちに國防委員中より劉白鶴、王國均を六月一日南京より出發せしめ、天津經由海路大連に上陸せしめた模樣で六月六日頃大連に上陸、某方面に入つた形跡あり關係當局では目下內偵中

教育統一の爲
先づ學年休業日を規定 文教部で起案中

滿洲國文敎部では全國教育學校統一の見地より見て學年及休業日及中等學校教科課目制定の急務を認め之が規定につき起案中で近く公布の豫定である

成城學園紛擾解決

【東京十二日發國通】會計問題で紛擾してゐた成城學園は兒玉秀雄伯が審查長就任を受諾したので圓滿解決した

長春縣小合隆を荒した 小匪賊逮捕

長春縣孟家鄕居住張青山(二三)は昨年十月頃より長春縣小合隆附近に蟠居してゐた匪首海洪(現在歸順)の部下となり數回に亘り民家を掠奪したが、去る六月三日新京附屬地憲兵分隊に捕へられ取調中の處、罪狀明白となり十二日午後首都警察廳へ一件書類と共に護送された

金物店員馴染の鮮妓と 高飛びせんとし 取押へらる

【大連十二日發國通】大連寺內通り四十三大本金物店奉天支店の店員片野友吉(二十四)は店の金一千二百五十圓を拐帶して馴染の鮮妓金協愛と手を取り朝鮮に高飛び途中新義州署に取押へられた

西廣場校も 本年度に增築
近く決定しやう

滿鐵では新京に於ける兒童の增加により、これが收容難緩和のため室町小學校の增改築に着手したが、更に西廣場小學校の增築も本年度中に行ふこととし、新京地方事務所では本年度追加豫算として申請中で近く決定、認可あり次第直ちに工事に着手される筈である、同工事は現在の校舍と丁字形に新たに校舍二階建一棟を增設しやうといふのであり、普通教室および特別教室を合して十一教室、ほかに屋內運動場も計畫されてゐるがさしづめ敎室だけは緊急止むを得ぬものとして實現され得る模樣である、また室町小學校の增改築は本年度に引續き來年度は第三棟(講堂を含む)に移るべく計畫を立て目下來年度豫算として申請中であり、これが決定すれば同校の擴張工事も大体一段落を見る段取である

暑さはこれから
きのふの最高三十度七

本格的な夏を表徵する灼熱の太陽は容赦もなく頭上を覆ひ滿洲特有の酷暑は日に〳〵寒暖計を上昇させてゐる十二日の溫度は最高三十度七、最低十八度六を示し例年より稍々暑く今後未だ〳〵上昇する一方で最高は今月の末頃で昨年の溫度は三十五度三を現してゐるが本年は未だ素晴しい數字を示すであらうと豫想されてゐる一ケ月の平均溫度としてはやはり七月が一番だがこの月は雨季に入る爲一体に溫度が下るそうであるが試みに昨年の平均溫度を見れば六月二十一度四七月二十三度九を指してゐるがやがては襲ひ來る骨をさかす樣な酷暑時を如何にして過すか初めて滿洲へ住む人々の惱みの種である

吉凶禍福

△新京祝町一丁目五番地寺本梅吉氏方荒谷シナヨさん十日午前七時二十分死去

流行小唄と舞踊の夕
アンコールの爆發
晝は新京衛戍病院に慰問 人氣の淡谷孃一行

本社主催淡谷のり子孃花柳壽滿女、中野忠晴氏、和田肇氏等の「流行小唄と舞踊の夕」第一日はすばらしい前人氣のうちに開場したところ、定刻前から詰めかけた熱心なファンも夥しく此稿締切る頃は大入滿員となりさうな形勢であつた、一行は十二日午前中各方面を挨拶に歷訪したが十三日午後一時からは新京衛戍病院を見舞ひ傷病將士のために淡谷孃中野氏の獨唱、花柳孃の舞踊を演じ又土生靑兒氏の漫談舞踊ミス滿洲荒川淸子を添へ向コロンビア蓄音器會社大連支店長國包祐一氏の持參した新譜レコードをかけて慰問し同夜七時から流行小唄と舞踊の夕の第二日を開演するそのプログラムは

けふのプロ

第一部
一、テノール獨唱 中野忠晴
イ、私の太陽よ(日本語)
ロ、月の出(英語) 和田肇
ハ、愛のさゝやき(日本語)
ピアノ伴奏
二、新舞踊 花柳壽滿
三、ソプラノ獨唱 淡谷のり子
イ、二人の戀人 ピアノ伴奏
ロ、なつかしきカロライナ 和田肇
ハ、ホノルル・ブルース

第二部
一、テノール獨唱 中野忠晴
イ、旅がらす(古賀政男曲) ピアノ伴奏
ロ、山の讃歌(佐藤吉五郎曲) 和田肇
ハ、サーカスの歌(古賀政男曲)
二、ソプラノ獨唱 淡谷のり子
イ、ビルの雨(佐々紅華曲) オーケストラ伴奏
ロ、さらば上海(古賀政男曲) ジャズバンド演奏
ハ、十九の春(江口夜詩曲)
ニ、ほんとにそうなら(古賀政男曲)
三、舞踊 花柳壽滿
保名狂亂

(休憩)

第三部
一、テノール獨唱 中野忠晴
大連行進曲(古關裕而曲)オーケストラ伴奏 ジャズバンド演奏
二、ソプラノ獨唱 淡谷のり子
イ、高原の唄(古賀政男曲) ピアノ伴奏
ロ、歡喜の唄(同) 和田肇
ハ、五色旗の下に(古關裕而曲)
ニ、滿蒙シャンソン(佐々紅華曲)
三、新舞踊 花柳壽滿
浮草の唄
四、混聲二部合唱 中野 忠晴 淡谷のり子
アリランの唄(古賀政男曲)
丘を越へて(同)オーケストラ伴奏 ジャズバンド演奏
ト、日本國民歌(山田耕作曲)
、滿洲博覽傳歌
唄淡谷のり子 ミス滿洲(品田直知作詞江口夜詩作曲)踊花柳壽滿

花環寄贈
日本橋カフエーからも

日本橋通りのカフエー日本橋は本社を通じ本社主催の流行小唄と舞踊の夕の花形淡谷のり子孃一行に對し美事な花環一對寄贈の申込みがあつた

石井漠氏
いよく開演

大連女子技藝學校同窓會主催石井漠氏新舞踊發表會は十三日の兩夜新京高等女學校講堂で開催されるので一行は十二日午後來京大連技藝學校長島田道隆氏同伴挨拶に本社へ來訪した因にプログラムは既報の通り三つの魂、こわがらせるソルヴエーヂの歌ゴリウォーグのケーキウォーク、白鳥湖、アントラの踊、望みをよせてプリズム一九三三年海のファンタジイ、かたつむりと雨蛙の道化もの、人間軌道等々である

ることゝなつた

安東だより
五龍背の アヤメが盛り

【安東發】安奉線八景の一つ五龍背のアヤメは今が盛り、螢はこれから、蓮の花は本月下旬と云ふ風情に安義市民に初夏の五龍背氣分を滿喫させんものと同村主催の下に大々的溫泉の夕を催すこととなつた同日は從來の宣傳方法をぐつとくだいて目下作詞、作曲、振付中の五龍背小唄を安東の由良之助、東雲松月の各美妓連が出演し優艶に踊らし、一方福引、螢狩り模擬店(ウドンソバ)を開いて旅情を慰め、臨時列車を運轉して安義市民を吸付けんと目下種々準備中である

安東の水饑饉
好天氣が恨み

【安東發】安東の上水道は今迄工事の都合では時々斷水したが今夏の如く水不足による斷水は未曾有の事でそれだけ各方面で心痛してゐるが現在貯水量七千噸しかなく遂に十一日より斷水制限をなすこととなつた、工事中の鴨綠江河水吸上げの鐵管敷設は目下大馬力で急いでゐるが遲くも來る十三日までには是非完成し十四日から吸上作業開始の豫定で、之を實行の曉にても到底全市の需要を滿足させ得られず風呂屋等は殊に痛手で滿鐵共同風呂は隔日に沸す事としてゐる、河水使用は衛生上の見地よりしても當局としては避けたい意向であるが出火等の應急の備としても是非必要なので江水を使用するが殺菌の關係から藥品の臭みがきり詮方ない事である何れにしても上天氣がむしろ恨めしいのだ

滿洲國 ラグビー 協會組織

極東オリムピックに參加し、スポーツを通じて國際的承認が許されつゝある滿洲國では野球協會の組織に次ぎ、ラグビー協會を組織し其下に强力なるラグビーチームを結成せんとする計畫が行はれてゐる右中心者は秩父宮御前試合當時名アフエリーとして鳴らした國務院主計處の尹明善氏、雙波專賣公署副署長及び滿洲國中央銀行勤務のラガーであるが學士チームに所屬した舊選手も多數あり成立の曉は滿洲に於けるラグビーファンを狂喜せしめると共に滿鐵工大、醫大、敎專等とリーグ戰を內地及び外國に遠征する日も遠くあるまいと言はれてゐる

デ杯歐洲ゾーン 日本大勝

【ベルリン十一日發國通】デ杯庭球戰歐洲ゾーン日本對獨逸の試合は既に日本三勝し勝敗は決して居るが、十一日第三回シングルス强豪、イエーニクも素より佐藤の敵でなくストレートで一蹴されたがクラムは延長戰を繰り返して辛うじて布井より一セットを奪取し獨逸は四對一で全敗を免かれた、戰績左の如し

佐藤 六—二 六—二 六—二 イエーニク
クラム 三—六 六—二 七—五 九—[illegible] 六—三 布井

之によつて日本は濠洲對南アフリカの勝者と準決勝で見え

なやまし

▲亞細亞のタミエ、ミツワから轉勤して來た敏腕家だけにこゝで早くも滿洲國某官吏と乳繰り合つてお家騷動を惹起してゐる

▲タミエに未練を殘す矢元村長某はこの解決を新京署へ擔ぎ込んだが當局では去る者は追はずの戰法によつて彼氏泣き別れを宣したので彼氏斷腸の思で引退つた

▲男から男へとエロを發散して行く浮氣女の常として、やがては得意絕頂に在る某氏も路傍の草として踏みにじられる時の來るのを豫想すべしだ

▲昔馴染とけつまづいた石はにくいながらも振りかえる世の例へで捨てられた彼氏?男らしくもなく泣きの涙でチョコ〳〵振りかえつてゐるそうだ

▲精養軒の文子、タエ子、銀子の三ファンは十日の日滿野球戰をするも氣遣ひげに眺めてゐました、さては彼氏が?そんな事云ふんじゃないの

天氣と氣溫

十一日の氣溫最高三十度七、最低十八度八、十三日の天氣南の風曇り驟雨模樣

昭和七年度の北滿大豆出廻り概況（上）

本年は更に豊作予想

昨七年度北滿大豆生産は、稀有の水害と、加ふるに匪賊の蠢動により、前六年度の輸出總高二百四十八萬キロトンに比し、約百萬キロトンの減少を見込まれて居たが、現在までの南行輸送量より見れば水害に豫想された程甚大でなかつたことが證明されて居る。尤も實際生産は著しい減收だつたに違ひないが、建國以來急速な國勢の伸張につれ、各鐵道の畫期的活躍と着々たる治安の確立により其輸出可能數は現在に於て既に當初の推定量を遙かに突破、結局七年度生産輸出總量は未曾有の水害に拘らず、例年と大差なく寧ろ六年度を多少凌駕するかに見られて居る

即ち七年度下半期（自十月至三月）に於ける新京鐵路局管内及他線各鐵道に依る輸送量は

京圖管内

月	數量
十月	七八、三三〇
十一月	六一、四四一
十二月	八六、三二二
一月	一〇八、七五五
二月	八〇、四五〇
三月	四四、七二〇
計	四四六、九六三
（六年同期）	三七五、六七四

（單位キロトン）

四洮線

月	數量
十月	一、〇一〇
十一月	八、三一〇
十二月	一三、五六〇
一月	三三、七四〇
二月	一〇、五〇〇
三月	二、四三〇
計	六八、四七〇
（六年同期）	七七、九二七

洮昂線

月	數量
十月	三、四八〇
十一月	四、〇八〇
十二月	九、八五〇
一月	一五、三五〇
二月	一七、一六〇
三月	六、三〇〇
計	五六、一九〇
（六年同期）	四三、一七〇

洮索線

月	數量
十月	一
十一月	二一〇
十二月	一一〇
一月	六九〇
二月	三〇
三月	三〇
計	一、〇七〇
（六年同期）	二一〇

齊克線

月	數量
十月	一一、七六〇
十一月	三、〇八〇
十二月	一六、五五〇
一月	一三、〇八〇
二月	三〇、八〇〇
三月	六三、三三〇
計	一四八、五六〇
（六年同期）	三一、一一〇

北滿鐵路

月	數量
十月	四五、八〇八
十一月	一〇七、一六一
十二月	二〇五、六三〇
一月	九四、五九〇
二月	二四、〇〇
三月	一三、四七〇
計	四九〇、九九九
（六年同期）	三五〇、五三一

吉長敦

月	數量
十月	二、三三三
十一月	一六、八〇〇
十二月	四一、一〇〇
一月	一〇三、七一〇
二月	八四、六六八
三月	一六、七五〇
計	三八八、一七一
（六年同期）	三三六、二九九

右管内を除く他線合計　一、〇四一、六五〇

管内及他線總合計　一、五六八、六一三

で、同年同期に比し、管内は十二萬八千七百十一キロトンを減じて居るが、他線の輸送總量は六年度の八十四萬七千九百七キロトンに比し實に廿二萬三千七百六十三キロトンの激増で、總括的に見て九萬三千五十二キロトンの増加を示して居る

岩手縣人會開催

新京守備隊は年々岩手縣出身兵を以て其の任に當りつゝある關係上同縣人の新京在住も漸次其の増加を示して來たので左の通り岩手縣人會を開催親睦を期する事に決定した

日時　六月十八日（日曜午前十一時）

場所　西公園夕陽ヶ丘（海軍記念碑の後方森林）

會費　金一圓（一人分）但し子供同伴は子供分不要

名簿作成に付在住者は左へ住所姓名出身地記入の上電話（二〇二二）加藤迄御通知の事

雨天の際は右岩手縣人會を中止さす

尚當日の順序は左の如し

開會の辭　四戸友太郎

報告

役員決定

會員各挨拶

晝食

餘興

閉會之辭　以上

劫を譲つて勝てさうである

（卅三）　黒頭巾評

黒「□七十一」と劫を提つて力ん行つた。聯か、白の術中に陥入つた形である。白は、この劫争ひで物にしなければ負けである。白は懸命である。黒は斷々劫を譲つて（い）と二間に開いてさへゐりや勝てさうである。

だが、何處迄も、この劫に執着しなければならぬといふ事情が根底に於て、ない譯である。白はそれを見抜いてゐる爲めに安心して劫を立てゝ行けるのである。で、「□七十一」と右上隅へ劫を立てた。

黒「□七十二」はそこを粘がぬ譯には行かぬ。白「□七十三」と劫を提り返した。すると、不思議にも、黒は「□七十四」と粘いだのである。

ホノ三　ホノ四　タノ十八　ノ處劫トル　ヨノ十九　ヨノ十七　ヨノ十六　カノ十六　カノ十七　カノ十八　カノ十五　ヌノ十八　レノ十八　ノ處劫トル　ヌノ三つぐ

圍碁新手合（二局の十六）

三段　石塚行誠

五子　高橋久吉

恐らくは何んかの誤解だつたに相違ない。白から「ロ七十五」と切られる手のある場合にはこう粘いでゐる黒が花見劫に行ぐなぞと言ふ事もあるが、それも、この形では白（ろ）と粘げば直ぐ生きであるから何にもならぬ柿の木である。

火の手が擴がる

で黒の意中を忖度して見ると或は白が、直ぐ黒「□七十五」と切らずに（ろ）と粘いで凹んでゐるものと、單純に、さう思はれたのかも知れぬ。所が、何うして白は必死の場合である。何んぞ斗酒をやと「□七十五」と切つて行つた。こゝで、黒は遺憾ながら劫を提る譯には行かない。

若しも、を提らうもんなら忽ち白「□七十六」と押し潰して來るのだから堪らない。黒は已むを得ず、「□七十六」と當てた。で、白有無を言はさず、「□七十七」と出た時に、黒七「黒□七十八」と下の方から當てたのは亦大變な手である。段々に火の手が擴がつて行くばかりである。これは無論上の方から「□七十九」と約へて打つべきものである。第一劫に負けた場合の損得が大きな違ひである。

危い哉

で、白は大滿悦で『百七十九』と、中央の黒地を突破しながら、事件を擴大して行つた。續いて黒「□八十」と曲つたのであるが、これも劫を提つて行けない事もないやうだが、さうすると、白に「□八十」と當てられて黒粘いだ時に、白（は）と粘いで隅の方を乗て來ないとも限らぬからそれも致し方がなからうと思はれる。それから、白は「□八十一」と當てたので、黒は「□八十二」と劫を提り始めたのである。今度の劫争ひこそは、全く一局の興廢に關する重大事だ。危い哉である。

海の外から

□ヨーヨーから玩具鳥遊びへ

米國少年少女のヨーヨー遊びも一時は盛んなものであつたが、今日では最早其の影も薄くなり、目下玩具鳥遊びが斷然兒童遊戯のトップを切つてゐる。スプリング仕掛竿附のもので中には優に一哩も飛ぶのがあると

□爲替印要求の權利確認　外國では金錢授受に從來サイン制度を採つてゐるが、米國最近の確報に依れば郵便局支拂の爲替類及び銀行支拂の小切手のみ受取人若しくは振出人の拇印を要求出來る權利が双方當事者間に出來た

□時速百九十哩の汽鬪車　ヒツトラーイズムは現下獨乙國内に大嵐を捲き起してゐるが、科學は相變らず着々と進歩し、此の程時速百九十哩を突破走驅する目覺しい汽鬪車が出現した

鮮魚小賣相場

種別	値段	種別	値段
活鯛	一九六	氷鯛	一二五
チヌ鯛	一九	小鯛	一一六
二ベ	一二	ヒラス	一二六
サワラ	一一六	スヽキ	一一七
アジ	一〇〇	サバ	一〇
カレイ	一〇〇	ヒラメ	一八
マナカツヲ	一三二	タチウオ	一三
トビウオ	一三	ムツ	一八
アコウ	四五	サヨリ	二五
カマス	一二	ホーボ	一〇
イカ	四〇	小イカ	一二〇
イセエビ	九〇	車エビ	二三
カニ	八	アナゴ	一六
アワビ	六五	ハマグリ	一〇
シジミ	六	カマボコ	二一
マス	三六	ヤス	八

野菜相場

新京市場小賣相場表　六月十一日「菜果之部」

種別	値段	種別	値段
白菜	四八	蓬蓮草 大連物	一一〇一
サツマ芋	三四	里芋	〇一八〇
山芋	〇一八〇	赤芋 内地	一五
ツクネ芋 内地	一二〇五〇	牛蒡	〇〇四五
蓮根	一一四六	白大根「大連」	〇〇六八
丸大根	〇六	赤大根	〇六
玉葱	〇〇九八	人参	三二〇〇
生姜	一二二〇	ウド	二三〇〇
ワサビ	一五六〇〇	内地葱	〇一八〇
玉菜	〇〇四五	カブラ 大 小	一〇
馬鈴薯	〇〇二三	水菜 同	〇八
ユリ子	二五五〇	ミツ葉 大 小	〇二五〇

變幻黒船往來

禁轉載上映及上演

(作) 寺島柾史　(畫) 布施長春

第八十二回

昔語り(六)

一日、二日と經つうちに、まさしく若い異國人の肉體へ失はれてゐた靈が立かへつてきた。

ある日、はじめて教會堂の尖塔の十字架に氣がつき、酋長の娘イサクの青玉の首飾にかすかによびさまされた男は、やがて自分自身を靜かに顧み、おもひをめぐらすほどに意識を取返した。

『いつたい俺は誰ぢや……あの十字架は？……女の首飾りは？……この小屋は？……』

魚油の匂ひの籠つた薄暗い半穴居の土人小屋のうちに眼ざめた男は、絶えず惱ましい自問自答をはじめるのだつた。

酋長ハッパイノは、逸早くこの體をみて、こゝろに怪しとおもつた。いや、不審をこゝろに秘めておくことはせず

『おのれ、狂癡を裝うてわれ等の油斷をうかがつてゐるな！』

あきらかにさう口走り、刄のやうな鋭い眼を向け、男の一擧一動を見逃さうとはしなかつた。

イサクはうれしかつた。悲しかつた。

若い異國人が意識を取戻したことは並々ならぬ嬉しさであつた。が、そのために、父酋長の疑心のいたづらに大きくなるのが悲しかつた。そして父酋長と若い漂流人とのあひだに、やがてはどんな忌まはしい事が起らぬとも限らぬ。それが彼女には怖ろしかつた。まだしも、魂のない哀れな漂流人であつてくれた方が、どれほど幸福だつたかしれない……。

殊に、魂を取戻した男にとつては、もうこんな北邊の土人部落なぞ用のないところ、さすればいつかは部落を見すてて發足する日がくるだらう。……それをおもふと彼女の小さい胸は痛々しくかきむしられる。

けれどまた、このままの狀態にそ置くわけにはいかない、はやく男にオロッコ土人の親切さを示してやらねばならぬとおもつた。

ある日、イサクは父を說いた。

父と共に獨木舟をこいで入江の外につながれた黒船へ、魂を取戻した若い漂流人を連れて行つた！

彼は、彼女に誘はるゝがまゝに、やがて黒船に到り、甲板上の人となつたが、そのとき彼の瞳は急に輝いた。

『おゝ……おゝ……』

男は憑かれた者のやうに、甲板をあるき廻つた。視覺だけで黒船の本體を究めやうとはせず、鼻の穴をひろげ、兩手の指先に力をあつめ、物に觸れ、匂ひをかぎ廻り犬のやうに甲板上をうろつき廻つた。

と、やがて彼は、おもはず歡喜の聲を張り上げた。

『おゝ、これは、アホーツスクぢや、アホーツスクぢや(黒船の名)……』

彼は、狂喜した。吾身で吾身を打ちのめした。

『おゝ俺は、眞にカチウドぢや。オロシアの使節カチウドだ！』

とうとう彼は、その場に反轉し冷たい甲板を叩いた。そして、呆氣にとられてゐる酋長父子には介意ず狂氣のやうに船室へ降りて行つた。

『何としたことぢや。イサク、あの、オロシア人の狂態を見い』

ハッパイノは、にがにがしくそれを見送つた。

『いゝえ、父上。これには深い仔細のあることゝおもひます！あのやうに悦しさうになさるのは…』

イサクは、さすがに女、取なし顏に父を見上げた。

まもなく、若い漂流人はふたゝび甲板へ姿を現した。が、歡喜に滿ちた彼の顏色は、いつのまにか土色に青ざめてゐた。